



つながる 広がる 世界の輪

多文化共生のまちづくりを考える

2,426

この数字は7月1日現在、市内に住む外国人市民の人数です。上尾市民のおおよそ100人に1人が外国人市民という割合になります。

市では、平成24年3月に「上尾市多文化共生推進計画」を策定し、多文化共生のまちづくりを推進しています。日常生活の中で外国人の姿を見かける機会が多くなりましたが、私たちはお互いのことをどれだけ知っているでしょうか。

今回は、国籍や文化の壁を越えて共に上尾市民として生きるためのヒントを探るため、日本語教室を通じて交流を持つ外国人と日本人の皆さんに話を伺いました。

多文化共生のまちづくりに向けて、一緒に考えてみませんか。

多文化共生とは…国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと

母国の「こんにちは」を
教えてください!!



AR

ボンジュール!

AR

マブハイ!

AR

ニハオ!

アリン・メイさん
29歳・フランス出身・在日5年

モントヤ・ロベルトさん
62歳・フィリピン出身・在日31年

寺内 明子さん
44歳・中国出身・在日20年

関本 正弘さん
71歳・AGA日本語ボランティア

日本人との コミュニケーション で困ったこと

■アリン 私は日本で暮らし始めて5年になりますが、一番の壁は「言葉」でした。最初は言いたいことが相手に伝わらないのが大変でした。

■寺内 自分の言葉でうまく表現できず、相手に誤解されてしまうことがあり悲しいです。日本の言葉遣いは難しいと思います。

▶モンチャ 私は来日して31年になりますが「外国人だから」という理由で、冷たい対応をされることがまだあります。国籍など、人それぞれの違いを認め合い、偏見がなくなるとういことです。

外国語での 情報提供の不足

■寺内 日本語が分からないといういろいろな情報が入ってきません。生活に関わる制度や情報をもっと提供してほしいです。医療や健康保険、税金や年金など手続きの仕方が

分からない外国人がたくさんいると思います。

■アリン 子どもの保育園から届くお知らせなどは日本語のみで、理解できないときがあり困っています。日本語が分からない外国人が地域にいたら「日本語教室がありませんよ」と教えてあげてほしいですね。私も日本語を勉強するためにAGAの「日本語教室」に通っていますが、日本語教室は外国人にとって言葉を学ぶと同時に、たくさん情報を得られる場所でもあるんです。他の外国人にもお勧めしたいですね。



■モンチャ 公共の場に新しく作る看板や案内には、最低でもローマ字を入れてもらえるのが助かります。

■関本 日本人も外国人が困っていることに気付かなくてはいいけないですね。最近駅の案内表示も日本語以外の表示があります。外国人にも分かりやすく、平等に情報が伝わるようにしていかねればいけないと思います。

地域との関わり、 ボランティア活動

▶モンチャ 2年間ぐらい、つどいの広場「あそぼうよ」という市内の子育て支援施設で保育ボランティアをやっています。他のボランティアは日本人女性だったのですが、子どもをあやすのは私の方が上手でしたよ。

■アリン 私は団地に住んでい

上尾市外国人市民アンケート

日本人(近所の人)と どのように付き合っていますか？

	(複数回答)
あいさつをする程度	118
一緒に食事をしたり、出掛けたりする	105
町内会や自治会で日本人と一緒に活動する	46
祭りなど地域の行事に参加する	37
ボランティア団体	10
全然付き合っていない	8
その他	5

(平成23年6月実施 回答数201人) 単位：(人)

て、毎月行われる掃除には参加しています。また団地の夏祭りやもちつきなどの行事にも大体参加しています。AGAで行っている交流事業やあげおワールドフェアも、たくさんの人と交流できる良い機会だと思っています。

■寺内 以前、市内の小学校に中国の文化を教えに行きました。交流することでお互いの文化や風習を知って、身近に感じるのが大切だと思います。

ARのついた人物にスマートフォンをかざすと動画がご覧いただけます！

1 【スマホで】ストア内検索
(「junaio」で検索)



2 【無料アプリを】ダウンロード
(「junaio」をダウンロードしてください)



3 【キーワード】を入力
(「junaio」起動後、虫眼鏡マークをタップして「広報あげお8月号」で検索)

Q 広報あげお8月号 検索

4 【人物】にスマートフォンをかざす



※タブレット端末でも利用できます。一部のスマートフォンでは利用できない場合があります。予めご了承ください。
※より詳しい使い方はこちら…<http://arar.link/help/> ※コンテンツの公開期間…平成27年3月31日まで

文化や制度の違いで困ったこと

■ **アリン** 日本のごみは、分別のしかたが複雑で難しいです。種類も燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみなどたくさん分かれています。出せる日も決まっていますよね。フランスではそこまで分別しないで、好きな時間にいつでもごみを出すことができました。

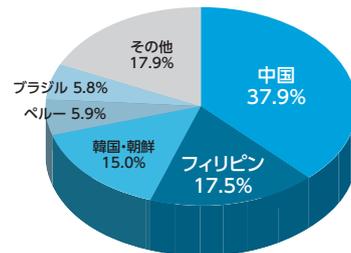
■ **寺内** 分別することはとても良いことだと思います。ただ日にちが決まっているので、出し忘れるとごみの置き場に困ります。中国もごみの問題は深刻です。日本のように分別してリサイクルできないです。分別は面倒でも必ずやらなくてはいけないことだと思っています。



市内の外国人市民数の推移 (毎年4月1日現在)



国籍別内訳 (平成26年7月1日現在)



53国籍の人が暮らしています

よりよい関係を築くためには

■ **モンタヤ** 時間がかかるかもしれませんが、お互いに交流することが一番大切だと思います。交流がなければ相手を理解することは不可能です。日本に来てから15回引越しています。他と比べて上尾は住みやすくてよい街です。

■ **アリン** 近所の人はみんなとても親切にしてくれますし、子どものこともかわいがってくれます。皆さんと協力して、信頼関係をつくっていただければお互いの距離は縮まると思います。

■ **寺内** お互いの文化やその人のことを知り理解しようとしないと、いつまでたっても他人のままです。せっかく同じ地域に住んでいるのだから、良い知恵を出し合って助け合いたいですね。そして日本人と外国人がお互いに話し合える

ような交流の場をもっと作って、日本人にどんどん参加してほしいです。

■ **関本** 日本の現在の社会は、外国人が中に入ってくることを前提にしています。今の状態を変えるにはかなり時間がかかると思います。だからといって何もせずに待っているわけにはいきません。多文化共生を目指すためには互いを知ることが大切です。文化や価値観を理解すると誤解が減り、よりよい関係を築くことができます。同じ街に住み生活する私たちが、互いに空気のような存在で生活できるよつになればいいですね。



もっと身近に！もっと気軽に！ 異なる文化に触れてみよう

外国人と気軽に触れ合い、楽しみながら交流できる講座やイベントなどを紹介します。

AGAサマーパーティー

上尾市近隣に在住の世界の人が集まる国際交流パーティーです。ぜひ気軽に参加してみませんか。時8月23日(土)18～21時 所UDトラックス社員クラブピアガーデン(富士見2-2-18) 費一般/2,500円、会員/2,000円 定50人(先着順) 申直接・電話・ファクス・メール(☎)office@aga-world.com)のいずれかで上尾市国際交流協会(AGA)事務局(市役所第三別館1階、毎週(月)木(金)10～16時)へ
☎AGA事務局
☎780-2468
☎775-9819



ワンナイトステイ

ホストファミリー募集

日本語で気軽に会話ができる1泊2日のホームステイのホストファミリーになって、身近な国際交流をしてみませんか。ホームステイするのは、世界各国で日本語を教えている外国人の講師です。日本語国際センターの研修生として、日本語や日本語の教え方、日本の文化などを学んでいます。詳しくは市民協働推進課に問い合わせてください。
☎市民協働推進課☎775-4597・☎775-9819

AGAとは

上尾市国際交流協会(AGA: Ageo Global Association)

上尾市国際交流協会(通称:AGA)は、市民が中心となって、市民間の国際交流活動を積極的に進めている団体です。AGAでは、外国人市民のための日本語教室や、日本人と外国人の親子が交流する多文化子育てお母さんの会、外国人と歓談できるAGAサロン、あげおワールドフェアなどを行っています。詳しくは、上尾市国際交流協会ホームページ(☎http://www.aga-world.com)をご覧ください。 **会員募集**…外国人市民に日本語や文化・習慣に触れてもらう催しに参加する会員を募集しています。

☎AGA事務局☎780-2468・☎775-9819(市役所第三別館1階、(月)木(金)10～16時)

あげおワールドフェア2014

市内や周辺に住む外国人が、それぞれの国の文化や伝統芸能などを紹介する国際交流のお祭りです。毎年約8千人以上の来場者でにぎわっています。各国の歌・演奏・踊りなどのステージ発表や、世界約20カ国の料理が堪能できる「ワールドフード」も開催します。時10月13日(祝)10～16時(ワールドフードは15時まで) 所上尾市文化センター

☎AGA事務局
☎780-2468
☎775-9819



異文化探訪

第1回ロシアを知ろう!

市内在住のロシアの人から母国の言葉、暮らしなどの話を聞いたり、料理を一緒に作ったりします。日本とは異なる文化に触れてみませんか。申し込み方法など詳しくは暮らし・彩り・公民館(27ページ)をご覧ください。
☎上尾公民館☎775-0185・☎776-7366



和やかな雰囲気日本語教室